

### 取組の成果と今後の方向性

#### ◎総評

仁淀川地域では、仁淀川の豊かな自然や風土に育まれた農林水産業、紙産業、観光産業など、38の地域アクションプランの推進に取り組んでいる。

その中でも観光分野では、「仁淀ブルー」と呼ばれ近年人気を博している仁淀川をはじめ、流域の豊かな観光資源を生かして、広域観光の推進母体である仁淀川地域観光協議会による観光客の誘致が大きく進んでおり、新たな体験型の観光メニューであるカヌー・ラフティング、屋形船等のアクティビティーや、まち歩きガイドの利用者数も年々増加している。

また、地域産品の販売拠点となるドラゴン広場（H25）、村の駅ひだか（H26）のオープンや、地域資源を活用したアイスクリーム、カット野菜、一本釣りのうめいわしなどの国内外での販路拡大や販売促進によって、生産者の所得が向上したほか、新たな雇用が創出された。H27年度には生姜等加工品製造施設の整備も予定している。

今後とも、企業、関係団体、市町村と一体となって、それぞれの事業が前進できるように協議と進捗管理を行い、各地域アクションプランの取り組みを大きく伸ばしていく。

※地域アクションプランによる雇用の創出（H24～26） 139人

#### ◎各分野の取組の成果と今後の方向性

・**農業分野**  
流域の基幹品目について産地の体制づくりや人材育成に取り組み、高糖度トマトのブランド化や園芸品目の出荷量の増加を進めた。今後とも、園芸作物の環境制御技術の導入推進による収量増や、薬用作物の栽培地拡大等の取り組みを実施するとともに、消費や価格の低迷によって非常に厳しい状況である仁淀川流域茶の販売促進に向けた協議と実践に取り組む。

・**林業分野**  
事業地の確保、技術力の向上や担い手の確保を重点的に進めることで、素材生産量が年々増加するとともに、佐川町での自伐型林業の取り組みや、仁淀川町でのラミナ製造のための大型製材工場の整備など新たな動きが出てきている。今後とも素材生産量の増加に取り組むとともに、地域おこしの一環として始まった原木マイタケの栽培や、ブラウンマッシュルームの生産拡大など、特用林産物の出荷量の増加も推進する。

・**水産業分野**  
「宇佐の一本釣りのうめ」を活用したオイルサーディンの開発、食の旅行商品化に向けた新商品の開発、県内外の居酒屋を中心とした鮮魚の販路拡大等によって売上が順調に伸びている。今後とも漁業者との良好な関係の継続等による原料の確保や、新商品開発と販路拡大を進める。

・**商工業分野**  
集客施設の活用や商工会の活性化計画の実践による商店街の活性化に取り組んできたが、まだ道半ばであり、引き続き経営改善や賑わいづくりを推進する。また、加工食品の製造販売では、売上増と雇用の創出といった成果が現れてきており、さらなる販路の拡大に努める。

地域の伝統産業である「土佐和紙」の販売促進では、国際版画展に合わせた土佐和紙のPRやイベント、高知家プロモーションとの連携による商談会を開催したが、出口対策や手すき和紙職人の後継者育成といった課題を抱えている。今後は、事業者、関係団体、行政が一体となった販路拡大の仕組みづくりや県内の学校・公共団体等での消費拡大を推進する。

・**観光分野**  
仁淀川地域観光協議会関連のツアー客、仁淀川をテーマにした体験型観光やまち歩きへの入込み客数は年々増加している。広域観光の推進母体である仁淀川地域観光協議会では、策定した事業推進の3カ年計画に沿って、事務局の体制強化、法人化の検討、全国に向けた情報発信やセールス活動、インバウンド対策、関係市町村や観光協会と連携した観光資源のレベルアップを実現し、さらなる観光客の誘致を進める。

#### 主要な指標及び目標

項目	出発点 (2期計画策定時)	目標 (H27)	直近値 (H26)
基幹園芸品の出荷量	H22：17,966t	H27：18,986t	H26：18,060t
高糖度トマトの販売額	H22：3.7億円	H27：5.1億円	H26：3.6億円
仁淀川流域茶（仕上げ茶）の販売量	H22：茶全体の11.4%	H27：茶全体の16%	H26：茶全体の16.9%
薬用作物の作付面積	H22：ミマザイコ 47ha サンショウ 59ha ダダイイ 18ha	H27：ミマザイコ 70ha サンショウ 80ha ダダイイ 30ha	H26：ミマザイコ 55.7ha サンショウ 64.9ha ダダイイ 29.8ha
生姜加工品の販売額	H25：210百万円	H27：276百万円	H26：214百万円
木材の素材生産量	H22：3.7万㎡	H27：6.3万㎡	H26：6.0万㎡
林業関連新規雇用者数	—	H27：5人	H27：5人
うめ商品の販売額	H22：5,493千円	H27：100,000千円	H26：61,550千円
土佐和紙の販売額	H22：6.6億円	H27：6.6億円	H25：5.9億円
仁淀川地域観光協議会関連のツアー客数	H23：500人	H27：730人	H26：4,153人
公共関連宿泊施設での宿泊者数	H22：52,902人	H27：56,000人	H26：32,439人
主要観光施設の入込数	H22：135,029人	H27：140,000人	H26：131,607人

### 主な支援策の活用状況

- ・産業振興推進総合支援事業費補助金 7事業 173,902千円
- ・観光拠点等整備事業費補助金 16事業 51,282千円  
(H24～26実績額、ただし、H27へ繰越したものは交付決定額を集計)
- ・専門家の派遣（産業振興アドバイザー事業） 39件、延べ139回

### ● 直販市の機能強化（生産・出荷の拡大及び観光情報発信等）による地域の活性化【日高村】

#### 村の駅ひだか

<日高村・榊村の駅ひだか>

#### 取組の内容

- ・運営会社「榊村の駅ひだか」設立
- ・直販所「村の駅ひだか」がリニューアルオープン（H26.11月）

#### 主な成果

- ・直販所の売上額  
59,126千円（H23：旧さきん市）  
→77,131千円（H26.11～H27.3）
- ・レジ通過者数  
69,687人（H23：旧さきん市）  
→76,452人（H26.11～H27.3）



#### 今後の方向性

- ・売上、来客者、イベント等の分析に基づく商品の品揃え
- ・生産者への周知、出荷者の増、集荷体制の整備
- ・特色ある商品づくりや魅力的な加工品の開発

### ● 屋形船を活用した拠点施設の整備による交流人口の増と地域の活性化【日高村】

#### 屋形船仁淀川

<日高村、榊屋形船仁淀川>

#### 取組の内容

- ・榊屋形船仁淀川を設立
- ・運航開始（H24.5月）
- ・屋形船発着場周辺にトイレ、遊歩道を整備（H26）

#### 主な成果

- ・乗船者数  
1,785人（H24）→3,261人（H26）
- ・仁淀川流域の新たな観光資源として定着

#### 今後の方向性

- ・ツアー客や外国人観光客に対応できる集客力の向上と情報発信
- ・観光客へのおもてなしの向上と楽しみ方の工夫
- ・地域コミュニティと協調した観光拠点施設の整備



### ● 榊フードプランを中心とした農山村6次産業化の推進【仁淀川町】

#### カット野菜等の製造と販売拡大

<榊フードプラン、仁淀川町>

#### 取組の内容

- ・経営分析、経営計画づくり
- ・カット野菜等のブランド「TABLE\*VEGI」を開発
- ・農商工等連携事業計画の認定を受け、新たな加工品（ドレッシング、生姜焼きのたれ）を開発

#### 主な成果

- ・雇用の創出 9人（うち長期8人、短期1人）  
（雇用者総数 55人（H26））
- ・売上高  
3.2億円（H22）→4.4億円（H26）

#### 今後の方向性

- ・経営改善の実践と新工場の整備
- ・収益率の高い新商品の開発と販売促進



### ● 「奇跡の清流仁淀川」流域の広域観光推進【仁淀川地域全域】

#### 仁淀川流域観光の推進

<仁淀川地域観光協議会等>

#### 取組の内容

- ・流域市町村等と連携した旅行商品の企画・セールス
- ・仁淀川流域の観光情報発信
- ・広域観光推進にかかる中長期計画の策定

#### 主な成果

- ・協議会のセールスで実現したツアー  
30本 663人（H23）  
→164本 4,153人（H26）

#### 今後の方向性

- ・観光資源の旅行商品化、継続したセールス活動
- ・「奇跡の清流仁淀川」ブランドを生かした観光・物販情報の発信
- ・観光に携わる人材の育成
- ・協議会の運営体制強化



### ● 地場産品を活用した冷菓等の製造販売【いの町】

#### アイスクリーム、シャーベット

<南高知アイス>

#### 取組の内容

- ・製造施設の整備（H26）
- ・直営売店のリニューアル（H26）
- ・国内外での商談会等への出展
- ・ハラル認証の取得
- ・新商品の開発

#### 主な成果

- ・売上高（全体）  
3.75億円（H22）→3.92億円（H25）
- ・うち海外市場での売上高  
5,554千円（H22）→25,812千円（H25）

#### 今後の方向性

- ・国内外での販路拡大
- ・海外市場進出のための商談会等への出展
- ・四季を問わず販売できる商品の開発



### ● うめめのブランド化【土佐市】

#### 一本釣りのうめいわし

<企業組合宇佐もん工房>

#### 取組の内容

- ・県内外の商談会等へ出展
- ・新商品の開発
- ・ネット販売、食事処の運営
- ・「一本釣りのうめ祭り」の開催

#### 主な成果

- ・売上高 5,493千円（H22）  
→61,550千円（H26）
- ・雇用の創出 11人  
（うち長期1人、短期10人）

#### 今後の方向性

- ・さらなる販路拡大
- ・加工品開発
- ・原材料（うめ）の確保
- ・漁業者の後継者確保



### ● 歴史的風致維持向上計画の推進【佐川町】

#### まち歩き観光ガイド

<NP0佐川くろがねの会、佐川町等>

#### 取組の内容

- ・観光ガイド養成研修の実施
- ・ガイド実践のための台本のリニューアル

#### 主な成果

- ・まち歩き観光ガイドの数 6人（H24）→15人（H26）
- ・ガイド利用者数 1,339人（H24）→4,585人（H26）

#### 今後の方向性

- ・まち歩きの観光客に向けた物産販売や情報発信の強化
- ・仁淀川地域観光協議会、佐川町やさかわ観光協会との連携強化によるさらなる誘客

